

井の頭恩賜公園花便り



キバナコスモス（キク科）

メキシコ原産のキク科コスモス属の一年草で大正初期に渡来し、初夏から秋まで咲き続けます。花色は淡い黄色、濃い黄色、赤色等があります。ピンクや白の一般的なコスモスより背丈は低く、猛暑にも強く丈夫です。一度根付くとこぼれ種でどんどん増えるのが特徴です。花言葉は「野生的な美しさ」「野生美」「幼い恋心」です。



コムラサキ（シソ科）

北海道、青森を除く日本各地の林等に生息する落葉低木です。6月～7月には紫色の小さな花が咲き、秋には枝に紫色の実をたわわに付けます。ムラサキシキブと類似していますが、ムラサキシキブより背丈は低く、実と実の間が密集しており、ムラサキシキブは実と実の間が開いています。花言葉は「気品」「知性」「聡明」です。



☆花便りに関するご質問は、井の頭恩賜公園案内所（Tel0422-47-6900）までお問合せください。